

部門名	一般土木工事（小規模）
案件名	令和2年災第343号道路災害復旧工事
工期（始）	令和3年3月16日
工期（終）	令和3年7月1日
場所	東忌部町
事業者名	(有)吉田工務店
代表者名	代表取締役 吉田 幹雄
技術者役職	主任技術者
技術者名	春木 伸之
工事概要	施工延長 L=10.0m コンクリートブロック積工 A=22m <sup>2</sup> 盛土工 V=10m <sup>3</sup> 、人工張芝 A=10m <sup>2</sup> 舗装工 A=3m <sup>2</sup> 、L型側溝設置・撤去 L=10m
表彰理由	本工事は、被災した道路法面を復旧する工事である。狭小な幅員の市道を規制し迂回路を設けて施工する必要があったが、関係者への周知を的確に実施し、仕上がりが良好で全体的に優良と判断できる。

本工事の表彰技術者である、有限会社吉田工務店の主任技術者（当時）春木伸之氏は受賞の感想を、「不可視部の確実な施工に留意して管理しましたが、表彰して頂いたことで、今後の工事も更に入念な施工を心がけます。」と話す。

本工事で心掛けたことは、「常に管理上心掛けているのは、不可視部の品質・出来形管理で、今工事では地盤支持力の確認やコンクリート工の確実な管理を行うことでした。打ち継ぎの処理や締固め、及び養生などに留意して施工しました。」と語る。

松本氏の仕事における今後の目標は、「後で後悔しないように、手間を惜まず自分が納得のいく施工が出来ればと思います。」やりがいについては、「イメージ通りの施工が出来た時の達成感や、関係の方から良くなったと声を頂くことです。」と話す。

これから建設業界を目指す人へは、「インフラを支えている重要な仕事なので、3K職種ではありますが誇りを持てる仕事だと思います。」とメッセージを送った。



最後に、春木氏が勤務する有限会社吉田工務店について紹介してもらいました。「社長以下良い面でのファミリー的な人間関係の職場です。」



有限会社 吉田工務店  
(写真左) 代表取締役 吉田氏  
(写真右) 主任技術者 春木氏